



# 東神開発株式会社

〒158-0094 東京都世田谷区玉川3-17-1

☎(03)3709-0121(代表)

平成18年7月20日

<報道資料>

## 平成19年春開業予定のT X『流山おおたかの森S・C(仮称)』 核店舗の業態と出店企業が決定

東神開発株式会社

高島屋の子会社で商業ディベロッパーの東神開発株式会社(本社:東京都世田谷区 / 代表取締役社長:國原浩)におきまして、平成19年春に開業予定のつくばエクスプレス(以下、T X)「流山おおたかの森」駅前商業施設『流山おおたかの森S・C(仮称)』の核店舗が決定いたしましたので、ご案内申し上げます。

T X「流山おおたかの森S・C(仮称)」は、敷地面積約40,570㎡、延床面積約106,350㎡、店舗面積41,220㎡の大型S・Cで、総投資額約100億円、既に平成18年2月に着工しております。商圈人口は流山市・柏市を中心とした約40万人規模で、地上3階建て(駐車場地上5階)のゆったりした低層の空間の中で約130店舗を展開、お客様に“上質な日常”“夢のある日常”を提案してまいります。

同ショッピングセンターの大型核となる店舗として、1Fではクオリティの高い百貨店“デパ地下”の食料品を中心に展開する「高島屋」と(株)イトーヨーカ堂が運営する食品スーパーマーケットが“デパ地下の食”と“デイリーな食”でエリア顧客の食分野の充実を図ります。2Fには(株)紀伊國屋書店が沿線最大の大型書店を、また柏・流山地区では初の出店となる総合生活雑貨の「ロフト」が出店いたします。3Fには東宝(株)によるシネコン「TOHOシネマズ」、(株)ナムコはファミリーアミューズメントを中心に展開いたします。また、健康維持増進を目的とした総合スポーツクラブや「流山市役所出張所」も予定しています。今後も流山市の豊かな自然や景観に溶け込み、コミュニティ形成に寄与する地域密着型の大型ショッピングセンターとして、生活・文化の拠点となるよう開発を進めてまいります。

東神開発は、「玉川高島屋ショッピングセンター」、「柏高島屋ステーションモール」や、本年3月に開業したライフスタイルセンター「若葉ケヤキモール」など、地域の生活に密着したS Cの開発・管理・運営を行っています。これまでに培ったノウハウを活かしたトータルプロデュースを行い、今後も地域と共生する街づくりを目指していきます。

### 《『流山おおたかの森S・C(仮称)』核店舗》

企業名	業種・業態/「店名」	フロアー	概算面積
(株)高島屋	食品/「未定」	1F	3500㎡
(株)イトーヨーカ堂	食品スーパーマーケット/「未定」	1F	3300㎡
(株)ロフト	生活雑貨/「ロフト」	2F	1400㎡
(株)紀伊國屋書店	書店/「紀伊國屋書店流山おおたかの森店」	2F	3180㎡
東宝(株)	シネコン/「TOHOシネマズ流山おおたかの森(仮称)」	3F	5620㎡
(株)ナムコ	アミューズメント/「未定」	3F	1650㎡

# TX「流山おおたかの森S・C（仮称）」について

## 《周辺環境とターゲット》

商圈人口は、現在5km圏で40万人を超える規模です。TX快速電車が停車し、また東武野田線との接続駅としての役割を担うなど利便性も高く、住宅開発も活発に行われることが予想され、非常に優良な商圈といえます。加えて、流山市を中心とする商圈は全国平均と比べても所得水準が高く、良質な住宅地に文化意識の高い市民が住む、恵まれたマーケットです。経済的・時間的にゆとりのある団塊世代や団塊ジュニアの割合が全国と比較しても突出して多く、活発な購買意欲や消費行動が見込まれます。当S・Cは、ゆとりある団塊世代を中心に、家族や住まいを持ち始めた団塊ジュニア世代、またこの街に新しく移り住んでくる人々をターゲットとしております。

## 《環境デザイン》

周囲の景観と溶け合うものとし、駅前のファサード（正面外観）は自然素材を用いて、街のランドマークとなるような外観を演出します。また住宅を思わせる、ゆったりとした低層構造やストレスのない動線計画、自然光が入る吹き抜けを有する開放的なプラザスペースなど「ヒューマンスケール」を重視した空間設計と館内外における緑溢れる植栽などディテールにも配慮し、訪れる楽しみが広がる空間となります。

## 《フロアコンセプト》

“日々の暮らしを彩り豊かに演出するデイリーライフを提案するゾーン”

“顧客ひとりひとりのセンスとこだわりに応えるゾーン”

“ゆとりある人生をエンジョイするためのコミュニティゾーン”など、

「上質な日常」や「夢のある日常」を提案する店舗で構成しています。

また、流山市も出張所を設置するなど地域コミュニティの一翼を担う施設として地域にお住まいのお客様の生活の一部となり、歳月を重ねていく中で「私のS・C」としての実感と愛着を深めていただけるよう、引き続き計画を進めてまいります。



「流山おおたかの森」駅前商業施設パース

## 【 概 要 】

### 敷地概要

所在地：千葉県流山市  
新市街地地区一体型特定土地区画整理事業区域 A 5 街区  
街区面積：40,573.94㎡(約12,274坪)  
所有者：独立行政法人都市再生機構  
共同利用街区地権者(複数)  
賃借人：東神開発株式会社  
契約形態：事業用借地権設定契約

### 施設概要(予定)

施設概要  
建築面積：29,950㎡(約9,060坪)  
延床面積：106,350㎡(約32,170坪)  
店舗面積：41,220㎡(約12,470坪)  
店舗数：約130店舗  
駐車台数：約1,900台  
規模：地上3階 駐車場地上5階  
総投資額：約100億円  
事業主体：東神開発株式会社  
建築設計：基本設計 株式会社日建設計・株式会社日建スペースデザイン  
実施設計 大成建設株式会社  
開業予定：平成19年春

### スケジュール

平成18年2月 着工  
平成19年春 開業予定

### 東神開発株式会社 概要

会社名：東神開発株式会社  
所在地：東京都世田谷区玉川3-17-1  
設立：昭和38年12月28日  
資本金：21億4千万円  
株主：株式会社高島屋  
事業内容：ショッピングセンターの開発、運営管理/不動産の賃貸借、売買とその仲介など  
事業所：玉川事業本部(東京都世田谷区玉川3-17-1 〒158-8502)  
柏事業本部(千葉県柏市末広町1-1 〒277-8550)  
シンガポール事業本部(391 Orchard Road #04-20E ニアシティ シンガポール 238872)  
首都圏事業部(東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-2 タイムズスクエアビル 〒151-8580)  
関西事業部(大阪府大阪市浪速区日本橋3-5-25 高島屋東別館2F 〒556-0005)

### 【報道関係の方のお問合せ】

東神開発株式会社 経営管理本部 企画G 広報担当 小池/武藤/佐藤  
TEL：03-3708-6614  
FAX：03-3709-4345